

彙報

(二〇一四年)

四月二三日 研究室ガイダンス

六月二八日 三重大学日本語文学会

研究発表・李騰飛「田村泰次郎と丁玲の文学について」

講演・川口敦子「ギリシタン手稿類のローマ字表記から見えること」

七月五日 院生四年生研究発表会

九月一日 三年生研究発表会

十一月七日 修論卒論中間発表会

(二〇一五年)

二月二三日 卒業論文口述試験

三月二五日 学位授与式

(二〇一四年度卒業論文題目)

榎本 晃子 源氏物語の風景描写―景物のとりあわせ

大西 悠介 「猿面冠者」の遺書の意味

古儀有里恵 春秋優劣論の展開

彙報

坂部 香澄 子供誌における男性語・女性語―役割語としての

の文末表現

澤井 佑未 「ゝ的には」の研究

城花 健人 芥川龍之介『河童』論

瀧川 茜 梶井基次郎の「闇」の変遷

武内 加奈 昔話物黄表紙と猿

田中 里奈 『和泉式部日記』における月と反芻表現

田中 里歩 『源氏物語』における出家願望―光源氏・薫の

場合

野田奈緒美 丸文字考

林 加陽 「ブス」について

藤野 晃治 谷崎潤一郎論

三輪 京平 江戸時代人の怪異認識と狐

矢吹 泰盛 宮沢賢治『オツベルと象』論―齟齬が生み出す

物語

山口 未緒 京極夏彦論―人間と妖怪

山崎麻紗子 谷崎潤一郎研究―女性像を中心に

Jeong myeong-jae 日・韓文学の死と空間について―吉本ば

ななとゴン・ジヨンの作品を取り上げて

朴 英花 接客敬語「よろしかったでしょうか」の研究

(二〇一四年度修士論文題目)

李 騰飛 女性解放の日中比較文学

(教員異動)

- ・二〇一五年四月一日付で、尾西康充先生は三重大大学理事・副学長(企画・評価担当)にご就任いたしました。
- ・二〇一五年三月三十一日付で、本廣陽子先生は三重大大学人文学部をご退職なさいました。四月一日より上智大学文学部に准教授として勤務なさいます。
- ・二〇一五年四月一日付で、高井悠子先生、坂堅太先生が特任講師としてご着任いたしました。